

ボランティアセンターだより

たくさんのマスクを
ありがとう!!



金沢区ボランティアセンターには、寄付の窓口である善意銀行があります。
新型コロナウイルス感染症の影響により、マスクが手に入らない時期がありました。
そんな時、個人の方、団体、企業といった、様々な方々が手づくりのマスクをご寄付くださいました。寄せられたマスクは、児童養護施設や保育園、食支援を受けた大学生など、多くの方々に贈らせていただきました。ありがとうございました!



関東学院六浦中学校・高等学校
女子ラグビー部の皆さんから!



Adient 合同会社の皆さんから、子ども用と
大人用のマスクの寄付がありました!



個人の方からも心のこもった
素敵なマスクが!

【金沢区ボランティアセンター】

開館日：日曜・祝日・休館日・年末年始を除く 開館時間：9：00～17：00
TEL：045-784-2222 FAX：045-784-9011



障害者週間 12月3日～12月9日

「障害者週間」は、国民の間に広く障害者の福祉についての関心と理解を深めるとともに障害者が社会、経済、文化その他あらゆる分野の活動に積極的に参加する意欲を高めることを目的として平成16年6月に制定されました。

金沢区自立支援協議会では、障害者週間にあわせて12月8日(火)～
12月11日(金)、区役所2階区民ホールにて、障害のあるかたが活動
している金沢区内の施設や作業所で作っているパンやお弁当、お菓子や雑貨
などを販売いたします。

同期間には区役所1階エントランスホールで、区内障害施設や作業所を
紹介するパネルの展示もおこないます。ぜひお立ち寄りください。

お問い合わせ先
横浜市金沢区役所高齢・障害支援課 Tel045-788-7849

お待ちしています
にゃ!



善意銀行寄託者(令和2年4月1日～令和2年8月31日)以下の方々からご寄付をいただきました。ありがとうございました。(敬称略)
手芸ボランティア みなづき、長島秋子、Adient 合同会社、堀内保雄、健康体操あすなろくらぶ、関東学院六浦中学校
高等学校女子ラグビー部、朝比奈体操クラブ、富岡六地藏尊奉賛会、黒川金好、池田教正、和田義恵、藤田定雄、アピタ金沢文庫店、
明るい社会づくり運動金沢区協議会、配食サービス秋桜、イトーヨーカドー能見台店、日本発条労働組合横浜支部、平識善一、
他匿名の方々 計 900,451円 ※区内の福祉団体へ配分します。ご協力ありがとうございました。

114号 福祉

区民参加の社協広報紙

かなざわ

令和2年11月1日発行

「福祉かなざわ」編集委員会
社会福祉法人横浜市金沢区社会福祉協議会

〒236-0021 横浜市金沢区泥亀1-21-5
Tel 788-6080 Fax 784-9011
HP <http://www.kanazawa-shakyo.jp/>
Mail info@kanazawa-shakyo.jp



*「福祉かなざわ」のバックナンバーをご希望
の方は、金沢区社協までお問合せください。 録音版もあります。
お問合せください。

特集

いっぱい食べて
しっかり勉強してね!



近くで買い物が
できると、嬉しいね!



目次

- 2ページ 金沢区学生向け食支援
- 3・4ページ 〈写真特集〉学生向け食支援・移動販売
- 5ページ 買い物支援 セブン-イレブン「移動販売」
- 6ページ ボランティアセンターだより・障害者週間

セブン-イレブン横浜杉田3丁目店

買い物支援 移動販売

金沢区学生向け食支援

金沢区社会福祉協議会

金沢区学生向け

食支援

金沢区社会福祉協議会



左：100人分の準備完了！
右：関東学院六浦中学高等学校女子ラグビー部手作りのマスク

●6月27日(土)10時～13時

会場：いきいきセンター金沢

●7月18日(土)11時～14時

会場：横浜市立大学金沢八景キャンパス

対象：金沢区内および近隣区在住の一人暮らし学生 各先着100人

支援品：学生一人に米3キロ、麺類、レトルト食品、缶詰、飲料、お菓子などを無償配布。

6月実施分には関東学院六浦中学高等学校女子ラグビー部員の手作りマスクも同封配布。

★この活動には善意銀行や赤い羽根共同募金が活用されています。

金沢区社会福祉協議会は6月と7月、新型コロナウイルスの影響でアルバイト収入が減少するなど厳しい生活に直面している区内・近隣在住の一人暮らし学生に対して食の支援を行いました(事前申込制)。フードバンクかながわ様、ヨークマート六浦店様、Adient 合同会社様からの提供品などをもとに食料を袋二つに詰め、各100人分を用意しました。

食支援は主に大学を通じて学生に広報され、6月は受付開始から1時間も経たないうちに定員に達しました。7月は雨の中、食料を持ち帰りやすいようにとキャリーバッグを引いてくる学生が目立ちました。会場ではボランティアや事務局職員から言葉をかけてもらえたことに「登校できず、帰省も外出もままならない状況だったので、嬉しかった」という学生もいました。「お米をもらったのがありがたい」と目を細めていた一方で、社会福祉協議会、フードバンク、食支援という言葉が知らなかった学生が多く、この機会を通じて社会貢献活動への関心が深まる事が期待されます。



メッセージ記入コーナーで今日のお礼や一言を。



当日用意された食料品

持ち帰りやすいようにキャリーバッグに詰めて...



買い物支援

移動販売

セブン-イレブン横浜杉田3丁目店

●2月3日～ 毎週月曜日

11時～釜利谷地区西金沢エリア3か所で販売

14時～同エリア4か所で販売

●3月31日～ 毎週火曜日

10時～富岡第一地区エリア5か所で販売

14時～第三地区エリア4か所で販売

協力：釜利谷地区連合町内会、富岡第一地区連合町内会、富岡第三地区連合町内会、横浜市並木地域ケアプラザ、横浜市富岡地域ケアプラザ、横浜市西金沢地域ケアプラザ、金沢区役所、セブン-イレブン横浜杉田3丁目店

丘の上の住宅街に暮らす高齢者の買い物について地域と民間企業、金沢区役所、金沢区社会福祉協議会がどのような支援ができるか話し合いを始めた頃、釜利谷地区西金沢エリアでは地域ケアプラザが地域の人へアンケートを行い、買い物の心配がなければ将来にわたってこのまちに住み続けたいという回答を多く得ました。富岡地区も、ちょっとした買い物に出かける店がないため一部地域では野菜の移動販売が行われていましたが事情で取りやめに。模索が続くなか、コンビニのセブン-イレブンによる「移動販売」を知り、買い物支援実現に向けた準備に入ります。販売ルート・時間、駐車場所の検討、販売員兼運転手の募集などを経て今年の2月に釜利谷地区西金沢エリアで、3月からは富岡第一、第三地区でスタートしました。

開始から半年が過ぎ、週一回の移動販売を楽しみにする人が増えました。「ここは『青空サロン』『セブンサロン』と呼ぶ人もいる社交の場なの」(富岡地区の利用者)。「(移動販売が)来る日は、いろいろな商品と一緒にお弁当も買うわ」(釜利谷地区の利用者)。欲しいものを選んで支払いを済ませ、おしゃべりの続きを楽しみます。一週間分の食材としてお米を買う人も。遊びに来る孫にアイスクリームを買った女性は急ぎ足で帰って行きました。

販売の順番によって品切れの商品が出てしまうことがある、販売先が増えれば積んでいく商品構成の工夫が必要、といった課題もみえてきましたが、公園の車止めの管理や買い物に来る人へ声をかける地域の協力者は、そろって手応えを感じています。

※問い合わせは、金沢区社協まで



お目当ての品はあるかな...



買い物を済ませて、日陰で一休み



お買い上げありがとうございました!

「安心して暮らせる福祉のまちづくり」をめざす 横浜市金沢区社会福祉協議会

金沢区社会福祉協議会は社会福祉法に基づき、地域福祉の推進を図ることを目的に設置された非営利の民間団体(社会福祉法人)です。略して「社協」(しゃきょう)といいます。区内の地区社会福祉協議会、自治会・町内会、民生委員・児童委員、ボランティアグループなど地域活動団体のみならずとの連携・協働により「誰もが安心、安全に暮らせる」「自分らしく参加できる」まちづくりを目指しています。

〈おもな活動〉

地区社協(地区社会福祉協議会)の支援・障害児者支援・ボランティアセンター・移動情報センター・福祉保健活動拠点の運営・福祉の啓発・福祉教育の推進・あんしんセンター・金沢ふれあい助成金・善意銀行による地域福祉活動への助成・送迎サービス・食の支援・生活支援体制整備・生活福祉資金貸付相談 など



詳しくは区社協窓口、電話・FAXでのお問い合わせ・相談、パンフレット、ホームページをご覧ください

金沢区泥亀1-21-5 いきいきセンター金沢内

電話 788-6080

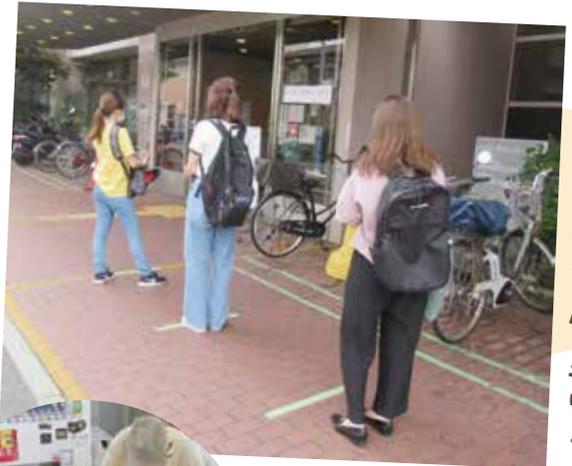
FAX 784-9011

info@kanazawa-shakyo.jp

金沢区社協 検索



学生さん。こちらです！目印の看板。



前の人との距離はバツ千リ！

今回の支援のお手伝いをしてくれた、学生ボランティアの小城さん



受付はこちらです！声をかけながら



この食材で心や体に元気が戻ってきてくれたら嬉しい！



丁寧に食材をかばんにしまう学生さんたちに



食べる心配が少なくなっって…皆さん、いい表情です



●学生からのひとこと

地域の方々に支えられて学生生活を送っていることを忘れないようにしたい。

ジュースやお菓子なんてとても久しぶり！本当にうれしかったです。

経済的にも精神的にも少し安心することができました。

受け取る時に「大丈夫？」と聞いてくださったのも、とても嬉しかったです。

人と触れ合う機会にもなり、あたたかい気持ちになりました。

しっかり食べて勉強して、今度は私が誰かを笑顔にできる側になりたいです。

買い物支援 **移動販売** セブン-イレブン横浜杉田3丁目店

久しぶり、元気?...自然と
会話の輪ができます



坂道を上って来た女性は
持てる量の買い物を
して帰っていきま

買った商品は販売員が手早く計算します



公園の車止めを管理する
地域の人たちに見送
られて、移動販売車は
次の販売場所へと向か
いました



炎天下でも買い物を
楽しみたい、知り合
いとおしゃべりした
いという気持ちが移
動販売の場所へと向
かわせ、にぎわいま
す。まさに青空の下
のサロンです

